

◇積極的なDX導入により、効率的でより良いサービスへ

平賀自動車学校は普通車と大型特殊に特化した教習やオンライン学科を導入しています。オンライン学科は「24時間いつでもどこでも受講可能で自分のペースで学習できる！」「苦手な学科を繰り返し受講できるので、理解を深めることができる！」と大変喜ばれています。



助成金活用

・業務改善助成金を活用し、県内初のデジタル教習原簿を導入

従来は日報や教習状況などを手書きしていましたが、デジタル教習原簿の導入によりタブレットからオンラインで正確に受講結果や日時が反映されるようになり、社員の業務省力化に繋がりました。また作業効率の向上だけではなく書類の紛失や置忘れによる個人情報の漏えいといったヒューマンエラーの防止にも効果がありました。

ペーパーレス化による経費削減や職員の負担軽減だけでなく、教習の適正管理にも役立っています。

休暇・残業

・手当を改善したことで年次有給休暇取得率79%にアップ

以前は教習をした日に対しての手当を付与しておりましたが、そのため年休取得を控える傾向がありました。そこで、教習手当を毎月固定の支給に変更したところ、年次有給休暇の取得率が大幅に向上しました。

男性が多い職場ですが、女性の管理職登用も進んでいます。

また、デジタル化による情報の共有化が図られたこととジョブローテーションをしてきたことで、急な休みにも対応できるようになり、看護休暇を取得する男性社員も出て子育て支援につながっています。

平日はシフト勤務制で毎週土曜日をノー残業デーとし、定時退社することに抵抗のない雰囲気がつくられています。繁閑期によって営業時間を延長・短縮しているのでメリハリのある働き方が実現されています。

人材育成・確保

・社員の意見を取り入れながら働きやすい職場へ

キャリアアップ制度として、勤務しながらフォローアップ研修を受けることで指導員はスキルアップしていくことができます。定年後は希望により5年間継続して働くことが可能です。資格があれば60歳以上の方も採用しており、副業や兼業の希望にも応えています。

情報を共有し、話し合いや相談が気軽にできる職場です。